

自治会・町内会長

横浜市長 山中 竹春

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えた広報について（依頼）

日頃から、横浜市政の推進に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え様々な対策を進めているところであり、この度、①<新型コロナの検査キットや解熱鎮痛薬等の常備や感染予防対策の広報用チラシ>及び②<ワクチンの接種間隔短縮について掲載した「ワクチンニュース No18」>を作成いたしました。

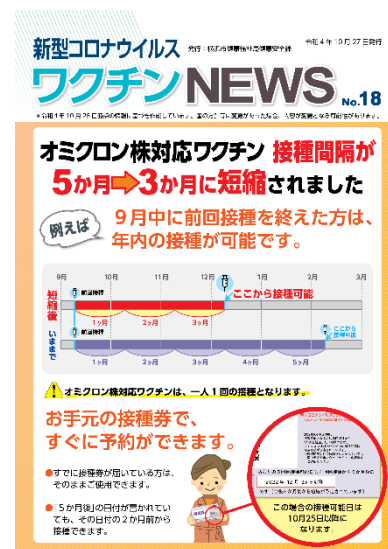
つきましては、これらについて周知を図るため、各自治会・町内会の掲示板上へのチラシの掲出にご協力くださいますようお願いいたします。

チラシは両面印刷となっておりますが、掲出にあたりましてはそれぞれ下記の面を表にして掲出をお願いします。

①



②



担当

①について 健康福祉局健康安全部健康安全課  
曾我・嶋野

電話 045 - 6 7 1 - 2 4 4 5

ファクス 045 - 6 6 4 - 7 2 9 6

[kf-kansenkyouka@city.yokohama.jp](mailto:kf-kansenkyouka@city.yokohama.jp)

②について 健康福祉局健康安全部健康安全課  
ワクチン接種調整等担当 鳥丸・鈴木

電話 045 - 6 7 1 - 4 8 4 1

ファクス 045 - 6 6 4 - 7 2 9 6

[kf-vaccine@city.yokohama.jp](mailto:kf-vaccine@city.yokohama.jp)



# 新型コロナとインフルエンザの 同時流行に備えて

## 新型コロナ検査キットを常備しましょう

使用できる抗原検査キットは  
外箱に「体外診断用医薬品」、「第1類医薬品」と書かれたものです

【注意】「研究用」では陽性者登録窓口に登録できません。

その他、常備しておくといもの

### 市販の解熱鎮痛薬

常用している薬  
日持ちする食料(5~7日分)  
体温計

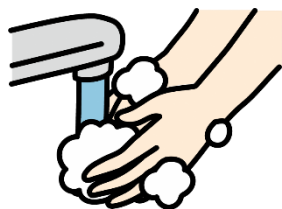
など



## 感染を防ぐための3つのポイント

### ポイント①

こまめな手洗い



### ポイント②

必要な場面での  
マスク着用



### ポイント③

早めの予防接種



その他、新型コロナウイルス感染症に関する情報は、

特設サイト

横浜市 新型コロナ



横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター(24時間)

TEL 0120-547-059 / FAX 045-846-0500

発行:横浜市健康福祉局健康安全課 令和4年11月

# 抗原検査キットについて

購入するときは、外箱の表示を確認してください。

## 医療用医薬品について

外箱に「**体外診断用医薬品**」の表示があります。

購入できる薬局はこちら



## 一般用医薬品について

外箱に「**第1類医薬品**」の表示があります。

インターネット等で購入可能です。  
製品情報などについてはこちら



# 熱があるとき、どうしたらいいの？

次のいずれかに当てはまるものがありますか？

- (1) 65歳以上
- (2) 妊婦
- (3) 小学生以下のお子さま
- (4) 基礎疾患等の重症化リスク(\*)がある方

※重症化リスクについては特設サイトをご覧ください

熱がある…  
コロナかも…



ない ↓

ある ↓

常備があれば  
すぐできる！

事前に  
連絡！

医療機関検索



検査キットで自己検査

医療機関を受診

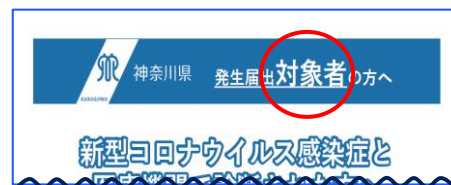
陰性だったら

陽性だったら

自宅等で療養

受診を希望される場合には、  
電話診療・オンライン診療の  
活用や、かかりつけ医の受診  
もご検討ください。

医療機関でどちらのチラシをもらいましたか？



神奈川県・横浜市から  
連絡があります

「陽性者登録窓口」に登録をお願いします

登録は  
こちら



・症状が悪化した場合の相談先(「コロナ119」)の  
電話番号をお知らせします。



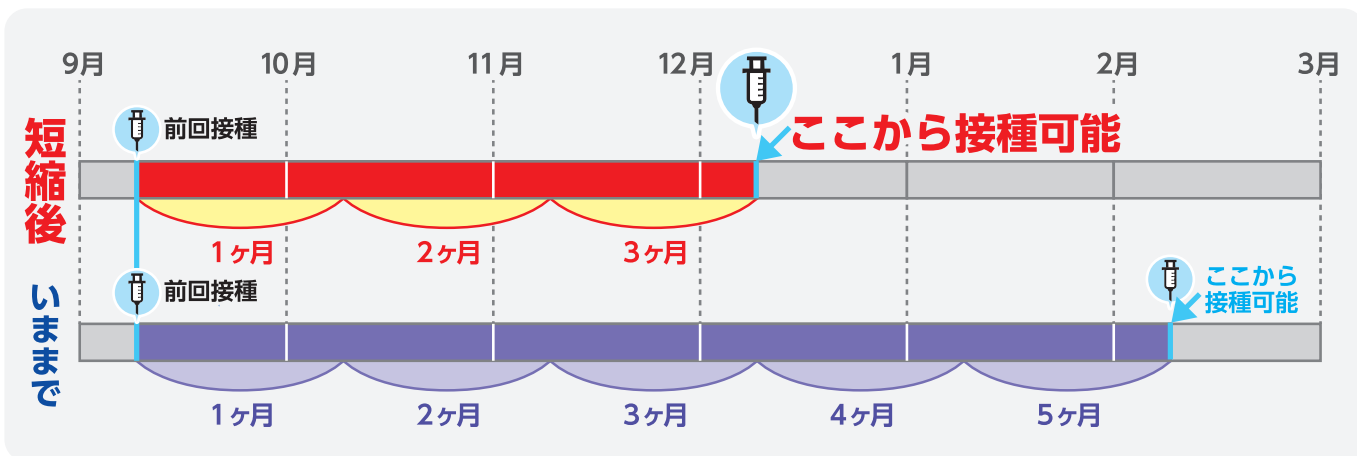
# ワクチンNEWS No.18

\*令和4年10月26日時点の情報に基づき作成しています。国の方針等に変更があった場合、内容が変更となる可能性があります。

## オミクロン株対応ワクチン 接種間隔が 5か月⇒3か月に短縮されました

例えば

9月中に前回接種を終えた方は、  
年内の接種が可能です。



**!** オミクロン株対応ワクチンは、一人1回の接種となります。

## お手元の接種券で、 すぐに予約ができます。

- すでに接種券が届いている方は、そのままご使用できます。
- 「5か月後」の日付が書かれていても、その日付の2か月前から接種できます。

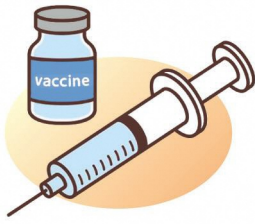


新型コロナウイルスワクチン  
COVID-19 Vaccination Voucher

2022年9月16日現在、  
接種可能となるのは前回接種から  
5か月を経過した日以降ですが、  
オミクロン株対応ワクチンの接種間隔は  
今後短縮が予定されています。  
※接種間隔がいつ短縮されるかについては  
国の発表や市のウェブサイト・広報等をご確認ください。

あなたの5回目接種可能日は4回目接種から5か月後の  
2022年12月25日以降  
です（今後5か月後から短縮が予定されています）

この場合の接種可能日は  
10月25日以降に  
なります。



# オミクロン株対応ワクチンとは

## 【接種の対象者】

従来ワクチンを2回以上接種した12歳以上の全ての方

## 【効果】

従来ワクチンと比較して、オミクロン株に対する重症化予防効果や、短い期間である可能性はあるものの、**感染予防効果や発症予防効果がそれぞれ強いことが期待されています。**

## 【副反応】

注射した部分の痛み、頭痛、疲労、発熱等がありますが、現時点で重大な懸念は認められないとされています。

\*厚生労働省 新型コロナワクチン Q&A 参照

今後の変異株に対して有効である可能性がより高いことも期待されています。



お早めの接種予約がおすすめです

接種間隔の短縮により、年内に接種の予約集中が予想されます。今後の流行拡大やインフルエンザとの同時流行に備えるためにも、早めの接種予約をご検討ください。



## 予約方法

市が予約を受け付ける接種場所

●市予約専用サイト



●市公式LINE



●予約センター電話(毎日9時~19時) 0120-045-112

●予約代行 郵便局(令和5年1月31日まで)・各区役所(ワクチン相談員)で実施

●FAX(耳の不自由な方専用) 045-550-4226

直接予約を受け付ける医療機関

医療機関により予約方法は異なります。

お問合せは **横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター**

**☎ 0120-045-070**



**050-3588-7191**  
(耳の不自由な方のお問合せ用FAXです)

**受付時間** 毎日9時~19時(電話のおかけ間違いにご注意ください) **対応言語** English、中文、한국어、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語

※こちらの電話、FAX番号はお問合せ専用です。予約はできませんのでご注意ください。

または 横浜市ウェブサイト 新型コロナウイルスワクチンについて(特設ページ)

横浜市 ワクチン接種

